

第1学年 英語科 学習指導案		日時	令和3年 2月19日(金) 第4・6校時
単元名	Global Day (グローバルデー)	学年・組 人数	第1学年 A・B組 男子29名 女子30名 計55名
指導者	村島 公司	場所	体育館・グラウンド・各教室

1 単元観

本単元では、これまでに学んだ英語をもとに、説明や会話の中で、必要と思われる語彙や表現などを調べたり、ALTとの活動の中で、「聞いたり」、「話したり」することを通して、英語でコミュニケーションをとったり、生徒主体の活動を創出したりすることができる。特に、午後の「生徒による出し物」では、生徒の主体性を伸ばし、「主体的・対話的で、深い学び」を目指して、「思考力・判断力・表現力」・「意欲」を高めることができる。また、午前中の1時間は、ALT主体の活動に参加し、英語を聞いて理解したり、受け答えや反応の仕方を学んだり、今まで習ってきた表現を使うことによって、語彙力・表現力を強化することができる。

2 生徒観

本学年の生徒は、1月に行なわれた立志式において、2年生の生徒数名が、英語で将来の夢等についてスピーチをしたことで、感想の中に、「2年生はすばらしかった」「2年生は英語でスピーチをして、すごかった」「来年は自分も英語でスピーチをしたい」「来年、自分たちがあんな風に英語でスピーチができるか不安」などと書いていた。少なくとも、2年生が英語でスピーチをしたことに対して、大変刺激を受けたことは確かである。

令和3年2月に行なったアンケートの、「英語をうまく話せるようになりたい」という項目では、78%の生徒が肯定的であった。しかし、「ALTと会話をするのが好きだ」は54%の生徒が肯定的で、「English Passportを使って、話す練習をよくしている」は44%であった。話す練習をしている生徒は半数以下であり、ALTとの会話に興味を示している生徒も半数強程度である。また、「英語は覚えることが多い」と感じている生徒は88%、「英語はむずかしい」と思っている生徒は72%と、英語に対する苦手意識が強い傾向にある。

「ペアやグループ活動が好きだ」は70%が肯定的であり、「自分たちで主体的に考える活動が好きだ」は52%が肯定的であった。半数程度の生徒は、教師主導型の受動的な授業よりも自主的、主体的な活動が好き傾向があり、さらに、ペアや班活動を好む傾向にある。今回のGlobal Dayについては「楽しそうだ」と思っている生徒が72%おり、本単元を通して、生徒の語彙力・表現力を強化できると確信している。

3 指導観

上記のような結果から、英語をうまく話せるようになりたいというモチベーションはあるため、第2部では、ALTを対象に相手意識を持たせ、生徒が自ら考える出し物を英語を使って披露させることとした。

指導にあたっては、第1部(午前1時間)では、生徒の希望によりグループ分けし、ALT主体の活動に、参加させる。活動における説明や指示は、なるべく日本語を介さないで、英語のみで行なうようにALTに依頼しておく。また、例示やジェスチャーなどを多用したり、別な英語で言い換えたりなどして、生徒に英語で理解させるようお願いしておく。

今回の第1部の活動(午前1時間)は、①ベンチボール(ベンチを使ったバスケットボールのような競技)、②カブ(スウェーデンの的当てゲーム)、③ダンス、④マンダラアート(デザイン)、⑤映画を観て、話をする活動の5つである。生徒は希望により、1つを選んで活動に参加する。(【資料1】参照)

第2部(午後1時間)は、グループまたは、個人で、趣味・特技などを生かして、出し物を考え、ALTが楽しい、すばらしいと思えるように、相手意識を持って演技させる。説明は英語でさせ、分かりやすい発音になるように練習させる。運営は、司会をつけ、生徒主体で行なうようにする。必要に応じて、英語科教員が英語でコメントなどを行なう。

このような活動を通して、実際に英語を聞いたり、話したりしながら、語彙力や表現力を強化していく。また、自主的・主体的な活動を通して、思考力・判断力・表現力や意欲を高め、「主体的・対話的で、深い学び」ができる生徒を育てていきたい。さらに、学校の色々な場面や、日常的な場面においても、前向きに英語でスピーチができるような生徒を育成する。そして、学校教育目標である「心豊かで自ら求めて学び、生き生きと活動する生徒の育成」を目指したい。

4 単元構想

めざす姿

- ★実際に、英語を聞いたり、話したりしながら、語彙力や表現力がついている生徒。
- ★自主的・主体的な活動を通して、思考力・判断力・表現力や意欲を高め、「主体的・対話的で、深い学び」ができる生徒。

目標

単元の課題 「Global Day の取組」(7時間扱い)

- ・ALTの活動に参加して、英語を実際に聞いたり、話したりしながら、語彙力や表現力を強化する。
- ・自主的・主体的な活動を通して、思考力・判断力・表現力や意欲を高める。

	学習課題・発問	生徒の学習活動	評価規準	評価方法
生かす 振り返る	◎単元を振り返ろう(1)			
	<p>【本時】</p> <p>◎出し物(1)【6校時】</p> <p>「ALTに対して、自分たちで考えた出し物を見せよう!」[表現・自己存在感、共感的ふれあい]</p> <p>【本時】</p> <p>◎ALTの活動に参加(1)【4校時】</p> <p>「予め決めた活動場所に行って、ALTの説明を聴き、活動しよう!」[判断]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習を振り返り、今後の英語学習において大切にしたい視点、感想等について、自分の言葉でまとめる。 ・ALTへの相手意識を持って、英語を使って、出し物を見せる。 ・他者の見方・考え方をつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返り、感想や気付き、今後の学習への決意、視点等について、積極的に書いている。(関・意) ・英語を使って、相手に分かりやすく説明したり、話したりして、出し物をしている。 	<p>発言 まとめシート</p> <p>観察 (態度)</p>
伝え合う まとめる	◎準備・練習(2)			
類	<p>「本番を想定して練習・準備をしよう!」[思考・判断・表現]</p> <p>「うまくいかなかったところを修正しよう!」[思考・判断]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの説明等を聴き、活動について理解する。 ・活動中に、分からないことを英語で質問したり、褒め言葉を積極的に使ったりする。 ・ALTを対象に、相手意識を持って、準備・練習をする。 ・不備などを修正したり、問題点・課題を解決したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動についての説明を聴き、積極的に活動に参加している。また、褒め言葉を使ったり、質問などを積極的にしたりしている。(判断・表現) 	<p>観察 ワークシート</p>
探究する	◎演出(1)			
類	<p>「グループまたは個人で、ALTに対して、どのように見せれば、効果的か考えよう!」[思考・判断]</p> <p>「英語でどのように説明すればよいか考えたり、調べたりしよう!」[思考・表現]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ、個人で、出し物をもどのように演出するか考える。 ・必用に応じて、情報検索をしたり、図書で調べたり、教師に尋ねたりして、簡単な英語で説明できるように考え、練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識を持って、準備・練習をし、不備などを修正したり、問題点を解決したりしている。4(イ)、5(イ) ・相手意識を持って、出し物の演出の仕方を考えている。また、必用に応じて、英語による説明を調べたり、教師に尋ねたりしている。4(イ)、5(イ) 	<p>観察 【資料3】</p>
単元の構成	◎単元の概要・課題設定(1)			
類	<p>Global Dayで何をするのかを知る。</p> <p>「自分は、どの活動に参加するか。ALTに、誰と何をみせるかを考えよう!」[自己決定・意欲・思考]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Global Dayの概要、目的などを知る。 ・参加したい活動を決定する。 ・出し物として、何をみせるか、誰とするかなどを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味・関心のある活動を選んでいる。 ・自分の趣味・特技、興味・関心のあることや日本の伝統・文化などを考慮して、出し物を考えている。 	<p>希望調査</p> <p>観察</p>
知識				
技能				
つかむ				
関心				

生徒の実態

- ・実際に英語を聞いたり、話したりする機会はきわめて少ない。
- ・67%の生徒が、英語は難しいと思っている。
- ・約7割以上の生徒が、英語をうまく話せるようになりたいと思っている。
- ・約半数の生徒がペアやグループ活動が好きである。
- ・5割弱の生徒が主体的に考える活動が好きである
- ・概して、課題発見・解決学習が得意な生徒が少ない。
- ・約7割の生徒が、Global Dayは楽しそうだと思っている。

本校で育成する資質・能力

【自己表現】

自分のことを英語で表現することを苦手とする生徒が多い。

今回の活動に参加させることにより、英語を使って意思疎通を行なう面白さを味わわせ、意欲を持たせたい。

5 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・ A L Tの活動に参加し、英語による説明等を聴きながら、英語を使って積極的に活動する。
- ・ 英語を使って、個人またはグループでA L Tに出し物を見せる。
- ・ English passport を使って、A L Tと英語で積極的に会話したり、質問をしたりする。

6 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (◇) (◆)「努力を要する」と判断した生徒への手立て	評価規準 〔観点〕(評価方法)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <めあて> A L Tの活動に参加し、英語による説明等を聴きながら、積極的に活動に参加する。 </div>		
1 ALT の説明等を聴く。	◇体操服、ペン等準備物を確認しておく。 ◇それぞれの活動場所に、素早く行くように促す。 ◇ALT にはできるだけ英語で説明するように依頼しておく。理解できにくいと思った場合は、ジェスチャーや実演をして理解を促すように依頼する。	活動についての説明を聴き、積極的に活動に参加している。また、褒め言葉を使ったり、質問などを積極的にしたりしている。 (判断・表現) 1 (ア・イ), 3 (ア)
2 活動に参加する。	<div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f2f1; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <学習課題> 英語を使って楽しく活動に参加できたか? </div> ◇「あの時に、こう言えば良かった」とか「あの時は、どう言えば良かったのだろう」と疑問を持ったものを、後に調べたり、教師に質問したりさせる。	
0 昼休憩時間に演技場所の準備をする。	◇準備が必要なグループ等に確認させる。	
1 司会が英語で、活動を始めさせる。 〔生徒の活動〕	◇司会は事前に決めておき、MC のマニユスクリプト【資料2】を渡し、練習させておく。 ◆教師は必要に応じて、ALT に説明したり、活動のコメントを述べたりする。 ◆また、生徒の活動を手助けしたり、促したりする。	英語を使って、相手に分かりやすく説明したり、話したりして、自分の特異なことなど披露している。 (表現) 4 (イ)
2 活動後に ALT からコメントをもらう。	◇今後の学習にプラスとなるようなコメントをしてもらうように、依頼しておく。	
3 教師がコメントを述べる。	◇肯定的に評価する。	
4 片付けをする。	◇用具等を使用した場合、元あった位置に戻すように指示する。	
5 本時の学習を振り返り・まとめ、感想を記入する。(次時)	◇自分の意見や反省点、気づき、次に活かす点を用紙に書かせる。	活動を振り返り、感想や気づき、今後の学習への決意、視点等について、積極的に書いている。 (関心・意欲)

Inhoku J.H.S Global Day Proposal:

According to the current plan for the Global Day, the ALTs will be in charge of multiple activities for the two earlier periods. We have 4-5 activities ready. Please let us know about any other preparations for the afternoon classes, for items or pictures to bring.

1. **Bench Ball:** It is a P.E class game that is similar to basketball.
ALT(s): Haniel Whitmore and Dylan Brain
Location: Gym
Preparation: 4 Benches and a ball, tell the students to bring their P.E clothes
2. **Kubb:** It is a traditional Swedish game. It is played outside using a few standing blocks to try and knock them over with wooden batons/sticks.
ALT(s): Erik Elhammer and Michael Cisneros
Location: The field or gym(if it is raining)
Preparation: tell the students to bring their P.E clothes, mats inside the gym(if it is raining)
3. **Dancing:** The students will learn how to do 1-2 dances involving pop music.
ALT(s): Imelda Laroco and *Oscar Patzan(if needed)
Location: A big empty room with enough room for many students
Preparation: tell the students to bring their P.E clothes, tall mirrors(if any are available)
4. **Mandala Art:** The students will learn how to draw beautiful Mandala art. We will have a few different styles and options for them to learn.
ALT(s): Marie Wyatt, Carina Goede, Jessica Harris
Preparation: A classroom, blank white paper, tell the children to bring art supplies(mainly nice thick pens, markers, colored pencils)
5. **The Fast and the Furious: Tokyo Drift:** We will watch first 35 minutes of “ワイルド・スピード x3 Tokyo Drift” in English with no subtitle. It has a lot of interesting content about American School and Japanese School. Most of it is very exaggerated, but fun to watch and think about what is true or just movie magic. This film is about the 2000’s, I was the same age as the student’s when I watched this. It gave me some idea of Japan even if it was fake movie magic, it did show some real things about the country or school. We will watch the film, and take notes on what we see and hear. There will be a worksheet for them to answer questions about their own thoughts about comparing the American school, Japanese school, and the difference in era. They are allowed to write the answers in Japanese, the purpose of the lesson is cultural exchange, thought, and discussion.
ALT(s): Oscar Patzan
Preparation: A classroom, a big tv, hdmi cable, let the children bring notebooks and a pen/pencil.

【資料2】

MC manuscript note for Global Day on February 19th

1 Sorry to keep you waiting. Now, let's begin the seventh graders' presentations and performances.
We are today's MCs, ○○ and ○○.

We just planned today's presentations and performances in order to make you have a good time.

Please give us a big hand if we did a good job, Now please sit back and relax, but with social distance, thank you.

2 The first presentation (performance) is ○○, let's get it started.

3 Thanks ○○. It was very good. The second presentation (performance) is ○○, Please begin.

4 Thank you ○○. You did a good job. The third presentation (performance) is ○○, Please start.

5 Well done ○○. The fourth presentation (performance) is ○○, let's give it a try.

The fifth, sixth, seventh, eighth or Next presentation (performance) is ○○

9 Thanks a lot ○○. It was wonderful. The last presentation (performance) is ○○. let's get it started.

10 It was great, thank you ○○. That's all. Did you have a good time, everyone?

11 Lastly I would like you to give us some comments about our presentation and performance.

12 Thank you so much, ○○.

13 That's all for today. Did you have a good time with our performances or presentations? We enjoyed your activities this the morning. Thank you for coming to Inhoku Junior High School. We are looking forward to seeing you again.

14 Now, it is Mr. Murashima's turn.

ほめ言葉 You did (It was) a good (great) job. Good (Great) job. Well done. Wonderful, Excellent
Fantastic, Fabulous, Marvelous, brilliant, Super, Superb, Lovely, I like it.

【資料3】

Plans for Global Day on February 19th

1	Name of the group		
2	Member [Who will do?]		
3	Presentation, performance or activity [What will you do?]		
4	Preparation [What do you need?]		
5	Location [Where will you do?]	舞 台	
6	Explanation [What will you say in English?]		

【資料4】

令和3年1月15日
尾道市立因北中学校
英 語 科
担当教諭 村島 公司

Global Day (グローバル・デイ) 実施計画

Global Day (グローバル デイ) とは、尾道市に配属されている8名の外国語指導助手 (ALT) が、主に英語をコミュニケーションの手段としながら、生徒とともに様々な活動を行い、生徒に生の英語に触れる機会を増やす取組みである。

1 日 時 令和3年 2月19日 (金) 9:45~16:45

2 場 所 因北中学校 グラウンド (雨天時: 体育館), 体育館, 視聴覚室, 各教室等

3 目 的 生徒に生の英語に触れる機会を増やす。また、習ってきた英語, 練習してきた英語がネイティブスピーカーに通じることを実感させ、自信と英語学習に興味・関心, 意欲を持たせる。

生徒が様々な国の人々 (ALT) と触れあうことで、国際感覚を養う。

4 内 容 カブ (スウェーデン), タッチラグビー, クラフト, アート, ペイント, ダンス, クリケット等 (1・2 学年午前中 1 時間ずつ)
生徒による日本文化紹介, パフォーマンス, コミュニケーション活動他 (1・2 学年午後 1 時間ずつ)

5 日 程 9:45~10:35 準 備 (グラウンド, 体育館, 各ホームルーム等)
10:45~11:35 1年生 (グラウンド, 体育館, 各ホームルーム等)
11:45~12:35 2年生 (グラウンド, 体育館, 各ホームルーム等)

昼食時間 (各教室にALTが訪問して一緒に昼食をとる)

13:25~14:15 1年生 (体育館またはA・B組教室)

14:25~15:15 2年生 (体育館またはA・B組教室)

午後のSHR

16:00~16:30 英会話サロン: ALTとの自由会話 (希望者)
(視聴覚室)

6 その他

- ・3密にならないように、注意・配慮をする。(マスク着用, 手指消毒等)
- ・ALTの控え室は視聴覚室とする。ストーブの準備等。
- ・体育館とグラウンドを使用するため、体育等の実施を控えてください。
- ・内容はALTの都合により、多少変更の可能性あり。
- ・各学年の生徒を4~5グループ (ALTによるアクティビティ数に応じて) に分ける必要あり。
- ・午後の活動は、準備時間を必要とするが、パフォーマンスをするグループが自主的, 主体的に出し物等を考え、英語を使って披露する活動をする場合もある。